

笑顔いっぱい



広島中央保健生活協同組合 総合病院 福島生協病院

冬号
(第40号)

発行日/平成26年1月1日

発行・編集

福島生協病院編集委員会
広島市西区都町42番7号
TEL082-292-3171(代)

ホームページアドレス

<http://www.hch.coop/fukushima/>



新年のご挨拶



新年あけまして おめでとうございます。

昨年は新病院についてご報告しましたが、愈々この12月から建築工事が始まっています。ここに至るまでは、建設会社の辞退や工事費の高騰などで建設そのものが危ぶまれていましたが、組合員さんと役職員の頑張り、そして地域や企業の多くの方々のご支援や思い入れでここにやっとたどり着きました。本当にありがとうございました。

新病院の建設は、広島中央保健生協という医療・介護・福祉の事業と運動を、次世代に引きついでいくうえでかけがえのない大仕事です。

新病院の概要は昨年もご紹介しましたが、一言で言うと『在宅医療・介護を支え、高齢者の救急医療を核とした地域の総合的な医療要求に可能な限り応える、地域のかかりつけ病院』です。このコンセプトを核に新たな歩みを始めます。

そして、新病院の完成を祝う『けんこうまつり』を今年3月21日の春分の日、あのカーブ黄金時代の思い出がいっぱい詰まった旧市民球場跡地で盛大に開催する予定です。新病院は西区の病院ではありませんが、広島市内で健康と命を協同の営みで守り育てていく事を使命とした医療生協の全市的デビューでもあります。

ともすれば、社会保障制度が公的な責任を放棄する方向で進んでいる中、権利としての社会保障を守り、また経済的な格差社会が進むなか、差額ベッド代はいただかない、無差別平等の医療の実践に向けての宣言を高らかにする場でもあります。また、健康づくりは何と言っても楽しくなくちゃーという信念の活動を披露する場でもあります。中央舞台では、歌や踊りなど楽しい催しもあり、バザーもにぎやかに行う予定です、是非多くのみなさまにご参加いただければと思います。

さて各方面から注目されている、現病院の跡地は、多くの人にとって利用しやすい高齢者住宅と高齢者のトレーニングセンターやデイケアセンターなど地域の高齢者が元気に楽しく暮らしていける事をサポートできる施設がいいなと個人的に考えますし、それは多分需要の推移から必然的な方向ではないかと思っています。そこを、新病院が医療・介護の面でしっかりと支え、医療生協全体でも、地域の暮らしを見守る機能を一層強化した活動を展望してみたいと思います。超高齢者社会を元気にしていける日本の魁(さきがけ)となると期待しています。

しかしこれからが正念場です。

役職員と組合員さんの協同の底ぢからを頑張っって発揮して、大事業をやり遂げましょう。

平成26年元旦 福島生協病院 病院長 田代 忠晴



解体工事始まる



完成予想図

新人看護職員研修について

福島生協病院 手術室師長 高橋 千春（新人教育研修責任者）

今年は13名（福島生協病院10名、さえき病院3名）の新卒看護師が入職しました。平成22年4月より法律において「看護業務に従事する看護職員研修の臨床研修等」が組織に対して努力義務化となりました。当院でも新人看護職員研修ガイドラインをもとに到達目標を定め研修計画を立て取り組んでいます。その研修内容の一部をご紹介します。

4月に入職した看護師はすぐに臨床現場に出るのではなく、7日間は全体で集中看護技術研修を行います。初日は福島生協病院・看護部理念をはじめ看護倫理や接遇について、また安全や情報管理等を学びます。翌日からは「新人看護職員研修ガイドライン」をもとに、10項目の技術研修を実際の器材やシミュレーターを使用し体験演習を行います。採血や食事介助、オムツ交換などは講義のあと、自分達で患者と看護師にわかれて実際に演習を行います。看護技術の習得だけでなく、患者体験を行うことで患者側の羞恥心や恐怖の感情を知ったり、不安を軽減する声かけやタイミング等も理解できたようです。導尿や吸引、静脈内留置法など身体への侵襲の高い項目についてはシミュレーターを使用し、安全な環境で安心しながら演習を行っています。また項目によっては検査技師や栄養管理士、理学療法士など他職種にも関わっていただき専門的な講義内容で学びます。集中研修で基礎技術の自信をつけて最終日に修了証書を受け取り各自職場へと向かいます。

集中看護技術研修後も月に1～2回集合研修を行い、心電図や救命処置など看護師に必要な看護知識や技術を深めていきます。看護技術研修以外にも、日々の疲労や悩みを開放するために『リフレッシュ研修』を取り入れています。2010年度調査では全国の新人看護師の8.6%が1年内に離職をしており、その理由はリアリティーショックや疲労の蓄積などいろいろとあります。リフレッシュ研修では、そういったことを考慮して現場（仕事）を離れてリフレッシュでき、同期での交流を深めて悩みを軽減し離職防止につなげていく目的があります。今年度は新卒者と教育担当で宮島に行ってきました。もみじ饅頭づくり体験を行ったり、ガイドと一緒に文化巡りを行い宮島の新発見をしたりしました。参加者は普段では見る事のない満面の笑顔を見せて楽しい時間を過ごすことができました。なかなか会って話すことが出来なかった同期との交流も図れて「皆同じように悩んでいるんだ。私も頑張ろう」と明日への活力に繋がったようです。

新人を育てるのは全職員が関わり、新人を優しく見守り指導していく風土が必要です。看護技術はもちろんですが、新人看護師が自律し看護の素晴らしさを実感したり、看護に対する誇りがもてるように成長を支えていきたいと思えます。



私のクリニック



日常の診療所の活動としては、感冒などの急性の感染症や糖尿病、高血圧、高脂血症や不眠症に加えて、神経難病（身体活動の不自由な人）、特にパーキンソン病などを主として診察しています。原因が不明なものも多く、さらに脳血管障害を思わせるものもあります。

この他に有料老人ホーム入所者の診療をしているので、総合病院との連携が必要であり、福島生協病院にお願いしています。



〒733-0841
広島市西区井口明神1-14-49

大田内科・神経内科医院
院長 **大田 典也**

TEL・FAX (082) 277-7762



チームケア推進モデル事業への参加について

福島生協病院 地域医療連携室科長 **東 祥子**

当院では2年前より、退院調整担当者（看護師・社会福祉士各1名）を配置し、退院時カンファレンスへの他職種（院内外）の参加に取り組んできました。

この度、チームケア推進モデル事業に参加させていただき、カンファレンスから出た成果や課題についての報告会を開催いたします。医療と介護の連携はお互いを知ることからであり、地域での切れ目のない連携づくりのため、多方面からのご参加をよろしくお願い致します。

チームケアモデル事業報告会（仮称）
日時 平成26年1月16日（木） 19時より
場所 生協けんこうプラザビル 5F会議室



カンファレンスの様子

外来診療の変更について

2014年1月より、泌尿器科の外来診療を以下のとおり変更させていただきました。よろしくお願ひいたします。

月	火	水	木	金	土
×	×	×	○	×	○

※火曜日の診療を廃止させていただきました。
※土曜日の診療はこれまで、隔週でしたが、毎週となりました。

患者様用駐車場のご利用について

これまで患者様用駐車場として、「わかくさ駐車場」をご案内しておりましたが、新病院の建設工事のため、2013年11月22日をもちまして閉鎖となりました。

これに代わり、あらたに「患者様用第1駐車場」および「患者様用第2駐車場」をオープンいたしました。（地図ご参照ください。）



ご利用にあたり、ご注意いただきたいことについてご案内いたします。

- 福島生協病院、生協内科クリニック、生協歯科ひろしまをご利用のかたは、駐車場に入庫されたら、必ず駐車券を発券してください。
- 外来受診された患者様は、お帰りの際に会計窓口にて駐車券をご提出ください。無料化の処理をいたします。（5時間無料）
- お見舞いでお越しのかたは、病棟詰所にて認め印を受けていただき、その後会計窓口にご提出ください。（1時間無料）
- 無料化の処理を受けていただきませんと、有料となってしまいますので、お忘れのないようにお気をつけください。

月曜日から土曜日	
07:00～13:00	30分につき500円
13:00～07:00	30分につき200円
日曜日、祝日、および病院休診日	
終日	30分につき200円



みなさまにはご不便をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

●基本理念●

私たちは、患者さんの立場に立った医療を実践します。

基本方針

1. インフォームド・コンセント（説明と意思決定）を重視し、信頼される医療を提供します。
2. 教育・研修活動をすすめて、医療、看護、接遇の向上につとめます。
3. 地域の人々とともに、医療、福祉、介護のネットワークづくりをすすめます。

編集後記



誕生日に山口の実家からふぐ刺しが送られてきました。年に一度、年の瀬のお楽しみです。お返しに、殻付き牡蠣を送るのもお決まりになっています。

新病院建設は、建設用地の現建物の解体工事が始まりました。春からはよいよ本体工事が始まります。昨年は工事開始に向けての忙しい時に、体調を崩して休んでしまい、回りに迷惑をかけてしまいました。今年は体調に気をつけて、新病院建設成功のため、微力ながら頑張りしたいと思います。（E）